

## 平成30年度安全研修の実施

平成30年9月

日本水先人会連合会では、水先人として必要な知識及び技能の維持向上を目的として、毎年、横浜・名古屋・神戸の3都市において「安全研修」を2日間実施しており、水先人はこの研修を5年毎に受講しています。

同研修では、弁護士による「事故に関する水先人の責任」に関する講義とBRM（ブリッジ・リソース・マネジメント）訓練を行います。

本年度も7～8月に全国の合計120人の水先人が本研修を受講しました。



横浜での研修